

(別記様式)

指定管理者による公の施設の管理運営状況(24年度分)

施設名	つつじが岡公園※1	所管課	都市計画課
指定管理者名	館林市	指定期間	3年
利用料金制※2	<input type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 一部導入 <input type="checkbox"/> なし		H24.4.1～H27.3.31

※1 つつじが岡公園は花山部分を自然環境課が所管し、それ以外の公園部分を都市計画課が所管していたが、平成24年度から都市計画課が公園を一元管理することとなった。

※2 利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	館林市花山町3128-5
指定管理業務内容	・公園施設の維持管理業務 ・公園利用者へのサービス提供・利用指導業務 ・公園施設の受付及び案内に関する業務 ・公園利用禁止・制限に関する業務 ・有料公園施設の使用許可に関する業務

2 職員の状況(24年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員: 5人	短時間雇用の職員: 15人	合計: 20人
------------------	---------------	---------

※公表時には、(うち障害者 人)を削除します。

3 収支の状況(24年度決算額)

(円)

収入		支出	
指定管理料	7,880,000	人件費	49,264,900
利用料収入	50,236,600	維持管理費	37,967,550
自主事業収入	3,101,560	事務費	1,272,735
雑入	351,074	修繕費	1,150,331
		租税公課	177,320
		自主事業費	3,243,600
収入合計	61,569,234	支出合計	93,076,436

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	24年度(実績)	(参考)23年度(実績)	22年度(実績)
①年間利用者数(人)※3	134,815	154,693	216,377
②使用料収入(円) (県納付額)	—	3,641	2,712,025
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	50,236,600	—	—

※3 つつじが岡公園温室は、平成22年6月末で閉鎖となった。そのため、平成22年度利用者数は、温室利用者数+花山部分利用者数で算出しており、それ以降は花山部分利用者数のみで算出している。なお、花山部分利用者数は、いずれも有料期間(つつじまつり期間)中のみの利用者である。

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
つつじまつり	4月15日～ 5月15日	約14万人	樹齢800年のツツジなど貴重なツツジが見られる。期間中有料。	・ガイドの説明がためになった ・昔はもっと咲いていた
花菖蒲まつり	6月7日～ 6月24日	約5万人	第二公園に花菖蒲が咲きそろろう。花摘み娘、お座敷鑑賞会等のイベントも実施。無料。	・毎年楽しみにしている ・写真を撮りに来た
夏の城沼花ハスマつり	7月10日～ 8月12日	約6万人	城沼にハスの大輪が咲く。園内の城沼観光桝により遊覧船が運航し間近で鑑賞できる。	・間近で花を見られて良かった ・船に乗っている間は涼めた

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(1)実施期間 平成24年8月21日(火)～9月20日(木)
(2)実施方法・回収率等 【実施方法】公園管理者・指定管理者による直接配布・回収方式 【回収率】100% 【回答数】215人
(3)項目別回答集計 1.年齢 9歳以下:4%、10代:11%、20代:11%、30代:18%、40代:16%、50代:12%、60歳以上:28% 2.住まい 館林市内:66%、県内:15%、栃木県:7%、埼玉県:6%、茨城県:1%、その他:5% 3.交通手段 自動車:54%、電車・バス:2%、自転車:21%、徒歩:23% 4.来園頻度 ほぼ毎日:12%、週1～2回:14%、月1～2回:37%、年1～2回:37% 5.滞在時間 1時間以内:58%、2時間以内:34%、2時間以上:8% 6.利用目的 散歩やウォーキング:28%、休憩など「のんびり」過ごす:17%、子どもを遊ばせる:12%、軽スポーツをする:11%、季節ごとの自然を楽しむ:17%、各種施設を利用する:2%、その他:13% 7.施設の清潔感(総じて) 良い:40%、まあ良い:43%、ふつう:17%、少し悪い:0%、悪い:0% 8.施設設備(遊具+ベンチ+休憩所) 良い38%、まあ良い:35%、ふつう:25%、少し悪い:1%、悪い:1% 9.植物管理(樹木+芝生) 良い:39%、まあ良い:40%、ふつう:20%、少し悪い:1%、悪い:0% 10.職員の親切度 良い:40%、まあ良い:32%、ふつう:28%、少し悪い:0%、悪い:0%
(4)利用者からの意見等 【イベント・催しに関する意見】つつじの時期以外でも楽しめるイベントを求める意見が多かった。 【公園に対する意見】満足(きれいになった、つつじ以外の木が増えるようで楽しみ)という意見の一方で、遊具や休憩スペースへの要望や、野良猫が多いという苦情も寄せられた。
(5)調査結果分析 花まつりを実施していない時期にアンケートを行っている。 自転車や徒歩で訪れていると回答している人が多く、近隣住民が多く利用する公園であることが分かる。また、回答者に60代以上の方が多く、高齢者の利用の多い公園とも言える。 清掃状況・植物管理について、約8割の回答者が「良い」、「まあ良い」と回答しており、管理は良好である。
(6)調査結果への対応状況 管理状況等については良好との結果から引き続き、適正な管理運営を実施する。
(7)その他苦情・要望等及びその対応状況 利用者からの意見に対する回答については、園内掲示板等にて周知している。遊具や休憩スペース要望については今後の検討課題とし、野良猫対策は関係機関と相談を進めていきたい。

7 管理運営状況の評価 (A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善)

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	B	公園施設の日常的な管理と古木群をはじめとする植栽管理が仕様書等に基づいて立てられた事業計画の履行がほぼ満足されている。	<p><評価できる事項> つつじの開花に対する調査研究についての組織的な取り組みや積極的な広報活動。</p> <p><改善すべき課題> 来園者の視点に立って施設の魅力向上と有効活用について検討する必要がある。</p>

(個別項目ごとの評価)

評価項目	評価
清掃	B
保守点検	B
植物管理	B
小規模修繕	B
運営体制	B
運営企画	B
受付・接客	B
労働条件評価の実施	有・ 無

評価項目	評価
広報広聴	B
県民の参画	B
情報管理	B
安全管理	B
環境管理	B
自主事業	B

(参考) 指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	B	つつじまつりの入園者は大幅減に終わってしまったが、その他管理、運営面ではほぼ当初計画とおりに行うことができた。
評価委員会の年度評価	B	おおむね良好な管理が行われている。つつじまつりの時期以外でのイベントの充実が望まれる。

注)「個別項目ごとの評価」の評価項目は、施設及び利用の形態に応じて、選定時の審査項目、仕様書・事業計画等と整合性を持った項目を設定する。